

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 8年 3月 6日

公表：令和 8年 3月31日

事業所名 りんごの樹

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	0	デイ内には防音室もあり、部屋が2部屋に区切られているため、適切な人数に分けての活動が出来ている。ご利用される利用者に合わせて柔軟に対応できる環境が整っている訓練、作業等がやりやすいように環境整備をし、スペースも確保している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	0	利用者さんの特性に合わせてスタッフの人数を調整したり、職員が休みの時は非常勤スタッフを配置している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	0	ホワイトボードにその日の流れが見やすく書いてある。活動スペース、休憩スペース、作業スペース等をわかりやすく整えている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	0	毎日掃除項目をホワイトボードに記載し 終わったものと終わっていないものをすぐに確認できるようになっている。 季節に応じた適切なエアコンの利用や換気を行っている清掃、消毒は毎日行っている。また、アレルギー対応としても活動の度に消毒等を行っている。	職員間での連携は大切なことだが声掛けや意識だけではできないこともあるので視覚的に連携とれるようにしています
業務改善	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	0	当日の活動の流れと前日の振り返りを毎日行っている。毎日昼食後に前日の振り返りを行う時間を設けている。支援会議や毎日の打ち合わせなどにも職員が参加できるように設定している。	
	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	0	評価表のご意見や、懇談などで出して頂いたご意見を職員で共有して改善策などを話し合っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	0	毎日の打ち合わせ、問題が起きたらその都度、時間を取り話し合いの場を作っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2	0	今後、取り入れていきたい。	

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	0	年間で研修の計画をたてている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	0	プログラムの内容も専門スタッフや現場のスタッフなどが話し合い決めている。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	0	アセスメントは関わっているスタッフにも確認している。保護者の方やお子様のご意見も必ず確認している。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	0	ケース会議が毎月行われている。支援会議には関わりのあるスタッフが参加している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	0	支援方針や目標など共有し、現場で生かしている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	0	アセスメントは会社独自のものを使用している。課題が見つければ、それに対して行動観察シートに記入して支援に生かしている。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	0	ガイドラインに沿って支援内容を設定している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	0	スタッフで検討して内容を工夫している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	1	様々な情報からより良い支援内容、飽きない工夫をしている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	0	利用者さんの特性を考えて内容ややり方を組み合わせている。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	0	毎日、ミーティングを行い、1日の流れ、活動、担当、注意事項など	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	0	次の日に前日の振り返りを行い、改善すべき点や気づきを共有している。その日のうちに共有する	

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	0	業務日誌、専門職記録、行動記録などに記載して現場に活かせるようにしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	0	半年に1度、また、必要性が生じた時には職員参加のモニタリングを実施している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	0	管理者、児発管、専門職員が参加するようにしている。	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	1		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	1		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	2		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	1	5		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	2	1	4		
	29	地域の他質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	0	1	6		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	0	3		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	2	2		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	0	0		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	1	送迎時なども利用し、ベストなタイミングでお伝えできるようにしている。	

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保 護 者 へ の 説 明 等	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	0		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	1		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	3	毎年全事業所合同のクリスマス会を行っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	1	クリスマス会などの行事を行い、交流の場を作っている。茶話会や勉強会なども定期的の実施できるようにしたい。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1	2		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	0	クリスマス会には参加はなかったものの、招待をしている。	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	0		
47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	0			

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時の対応	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	1	防音室で部屋を区切ることができている。状況に応じて、部屋を移動するなど配慮している。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	0		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。